「特許明細書作成の留意点<化学>」

技術開発競争が激化する中で、特許戦略は以前にも増して重要になっています。特許明細書は特許戦略を支える基礎といっても過言ではなく、強い特許権を取得する上で、質の高い特許明細書は不可欠といえます。

本講座では、化学・バイオ分野に焦点を絞って、特許請求の範囲及び明細書を作成する上での留意点について、審査基準や裁判例を参照しつつ解説致します。1回目を基礎編、2回目を応用編として、2回に分けて行います。1回目の講座では、特許請求の範囲及び明細書を作成するための基礎的事項について解説し、最後に課題を提供致します。2回目の講座では、課題について解説・ディスカッションを行い、特許権の取得や活用を行う上で重要な視点や留意点について説明致します。

特許出願業務の経験の浅い方や、スキルアップを目指す方の積極的なご参加をお待ちしています。

開催日 平成23年6月30日(木)、7月7日(木) 13:30~17:00

開催場所 国立大学法人大阪大学中之島センター 7階講義室3
大阪市北区中之島4-5-53

講師 田中 順也 氏(レクシア特許法律事務所 代表パートナー・弁理士)

定員 30名(定員になり次第締め切ります。)

参加料 (2日間あわせて) 会員 12,000円 (一般 20,000円)
(テキスト代含む、消費税込み)

●2名以上お申込みの場合、2人目から50%引き(大阪発明協会法人会員のみ)
(テキスト代含む、消費税込み)

- ②(1)3日以内のキャンセルの場合、受講料はお返しできませんので予めご了承下さい。
(2)聴講券、納品書又は請求書は、講座開催日の10日前頃に郵送いたします。
(3)他府県発明協会会員も会員料金で受講できます。

プログラム(予定)

(1回目:6/30(木))

- ・明細書の役割
- ・明細書に関する基礎知識
- ・化学・バイオ分野に特有の発明(数値限定・パラメータ発明、用途発明、プロダクト・バイ・プロセス・クレーム等)の解説
- ・明細書の作成手順
- ・課題の説明

(2回目: 7/7 (木))

- ・ 課題の解説、ディスカッション
- ・ 進歩性や記載要件(実施可能要件、サポート要件)を考慮に入れた実施例とクレームの作成の留意点
- ・ 明細書と特許請求の範囲の解釈

申込先 一般社団法人大阪発明協会 (<http://www.jiiiosaka.jp/>)
電話 06-6479-1930 FAX 06-6479-3930

申込方法 当案内申込書に必要事項をご記入の上、FAXで、また、上記ホームページよりお申し込みください。

----- 切り取り線 -----

大阪発明協会 企画サービスグループ行き		FAX 06-6479-3930	
知的財産権講座 申込書			
2011年6月30日, 7月7日開催 「特許明細書作成の留意点<化学>」			
申込日 平成 年 月 日			
会社名 又は氏名		部署名及び 連絡担当者	
ご住所 〒			
TEL		FAX	
受講者氏名		所属部署名	実務経験年数
e-mail			
受講者氏名		所属部署名	実務経験年数
e-mail			
受講者氏名		所属部署名	実務経験年数
e-mail			

お支払方法 (予納金・現金・銀行振込・郵便振替)

1. 請求書 (要 不要)

振込先 三井住友銀行 大阪本店営業部 普通預金 7900182
三菱東京UFJ銀行 中之島支店 普通預金 0042472
郵便振替口座 00940-7-312572

2. 予納金処理の方 得意先コード

--	--	--	--	--	--	--	--

会員・非会員の区別(法人会員・個人会員) 発明協会 一般

※お申し込み者宛に、国の説明会、講座・セミナーほかの情報をご案内させていただく場合があります。なお、案内などを希望されない場合は、当支部へお申し付けください。

※許可なくして講義内容を録音することを固く禁じます。